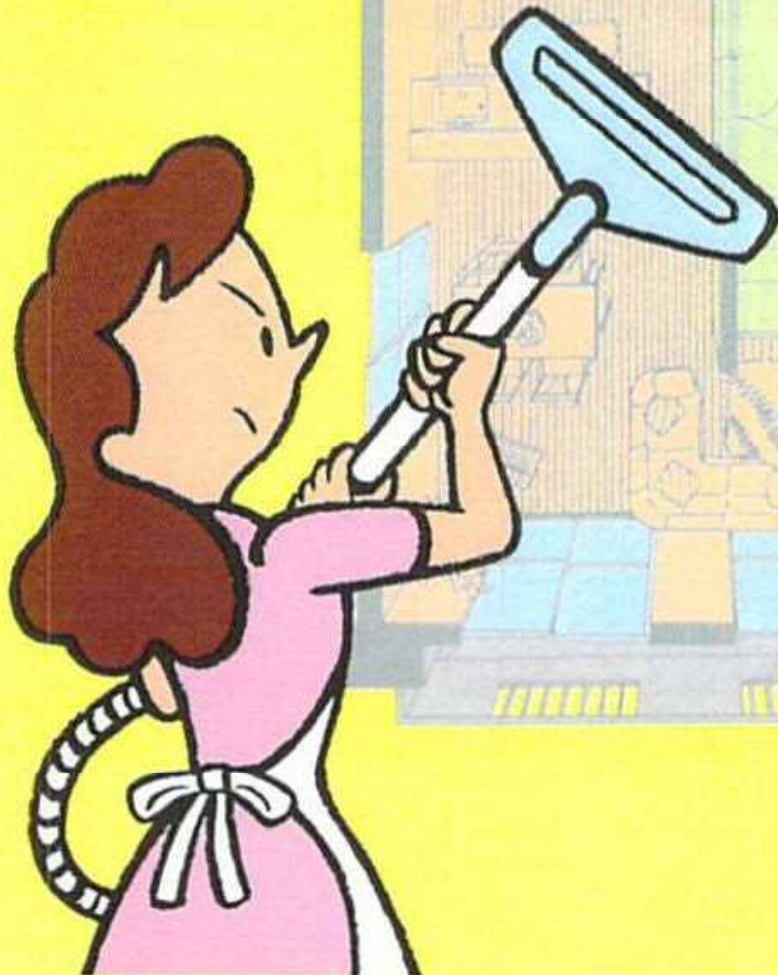


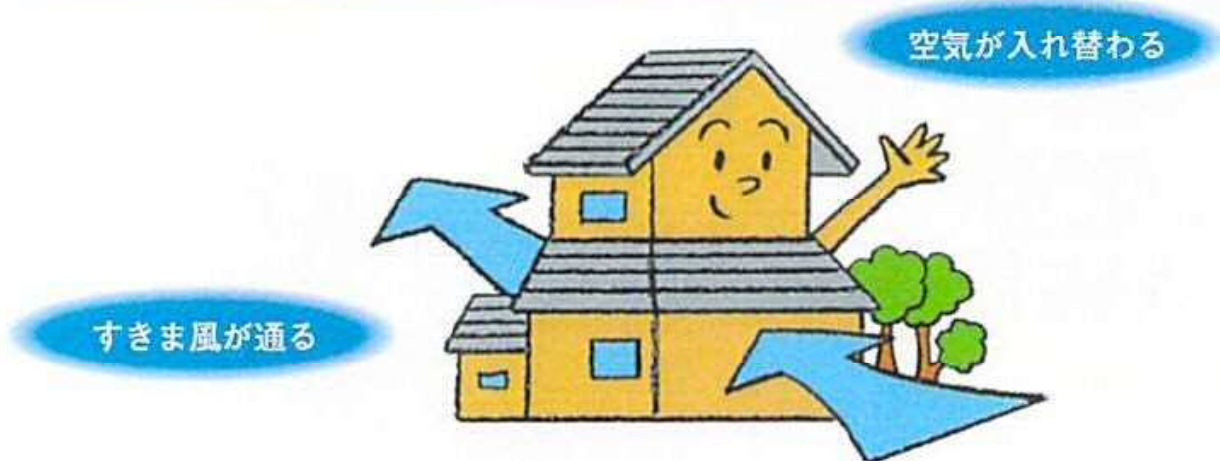
健康な住まいを 目指して



健康な住まいは
家族の力で！

換気を十分にしていますか

通気性のよい昔の住宅



今の住宅は、アルミサッシ窓等の普及により気密性が高くなりました。また、夏はクーラー、冬はストーブなどを使用するため、窓を閉める時間が長くなりがちなので、ますます換気が不十分になります。

気密性の高い今の住宅



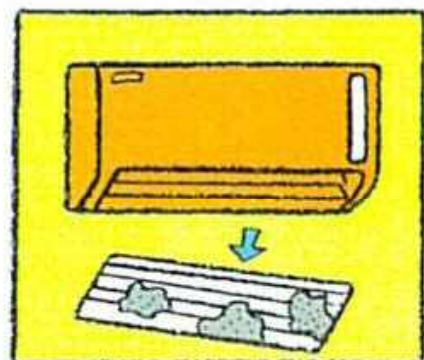
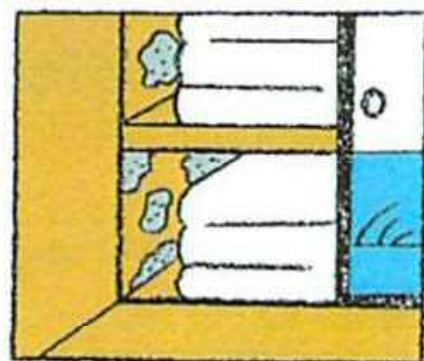
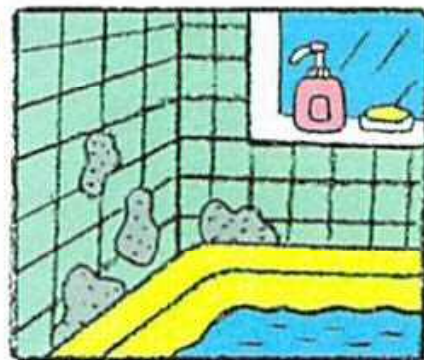
結露、カビ、ダニ、シックハウスの発生

カビが増えるのは

冬には結露が起きやすくなります。結露がもとで繁殖するカビは喘息などのアレルギーの原因ともなるので、通気をよくして湿気がこもらないように工夫することが大切です。

カビが好む環境

- ①温度 25～30℃
- ②湿度 80%以上
- ③栄養 食べこぼし、アカなどの室内のチリ、木製品・皮革製品・ビニールクロスなどに使用される接着剤等



カビが生えやすい場所は

- 台所、洗面所や風呂場の壁や天井
- 押し入れの中の冷えた壁
- 結露しやすい北側の壁
- 家具で隠れた壁
- エアコンのフィルター
- 加湿器の吹出口や水槽
- 洗濯機の洗濯槽



放置しておくとダニの発生につながります

カビを増やさないために

日ごろからこまめに掃除と換気をしましょう。

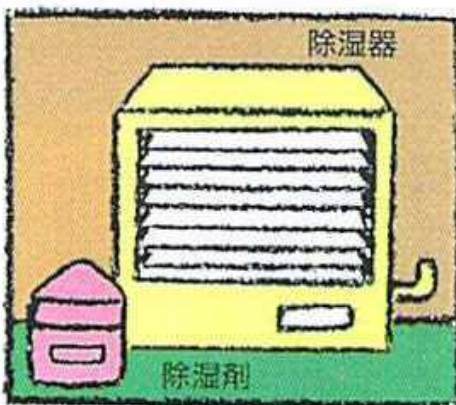
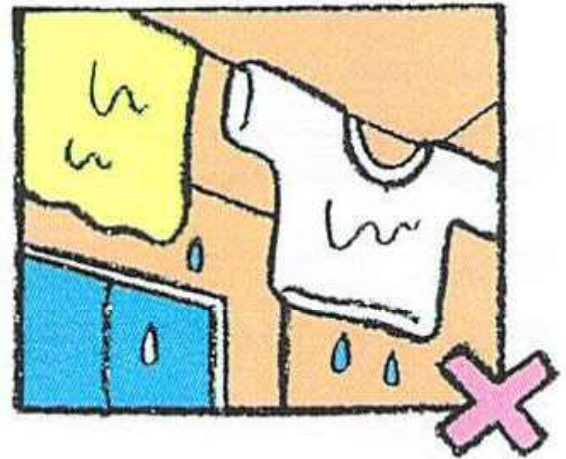
栄養と水分を断つ

- こまめに掃除する（床、エアコンのフィルターなど）



- 台所や風呂場の湯気は換気扇ですぐに外に排気する

- 部屋の中に洗濯物を干す時は湿度に気をつける



- 除湿器や除湿剤を使用する

- 家具は壁から 5 cm 程度離し、空気の流れを作りましょう。

加湿器を使いすぎない

カビが生えてしまったら

アルコールなどの薬剤を正しく使おう

- 消毒用アルコールを脱脂綿に含ませてふきとるか、刷毛で塗る
- タイルなどは、漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム 0.5%水溶液など）でふきとる（カビ取り剤もよい）

作業は換気をよくして、特に塩素系の漂白剤やカビ取り剤（次亜塩素酸ナトリウム）を使用する場合には酸性洗剤と混ぜることのないよう注意すること。



※薬剤を使用するときは、使用法をよく読んで正しく使いましょう。
※大量に生えてしまったら専門業者に依頼しましょう。

●掃除機で吸うとカビをまき散らすので注意しましょう